

庭塚っ子 NO. 47

庭塚小学校だより

～ みんなで創る どこにもない 魅力的で 楽しい学校～

令和2年3月3日

発行者

庭塚小学校長 渡邊かほる

令和元年度

自分の考えをもつ力

協働的に取り組む力

チャレンジする力

やりぬく力

庭塚っ子 力を発揮しました

- 1年生 幼稚園の年長さんに、学校のことを説明する姿はもう2年生です。「今週のキラキラ」では、自分のことを振り返り、思いを込めて長い文章を書いています。自分で考える力を発揮しました。
- 2年生 友達は、一人一人いろいろな考えをもっていることを認め合い、励ましあい進んできた学級です。互いに成長してきました。友達と協働的に取り組む力を発揮しました。
- 3年生 学校で一番多く校外に出かけ、学習してきたのが3年生でした。学級活動では、たくさん話合いをして、学級のみなが笑顔になる集会を実践しました。友達と協働的に取り組む力を発揮しました。
- 4年生 とにかく男女仲がよく、休み時間は、体育館や校庭で学級の友達みんなで遊んでいます。きまりと自由について、みんなで学びあいました。自分の考えをもつ力を発揮していました。
- 5年生 3学期に入り、高学年として、ぐっと頼りになる存在になりました。授業も集中し、学びに向かう姿勢に真剣さが増してきました。最終日に在校生として「6年生を送る会」を運営し、来年は「自分たちに任せて」という気持ちが伝わってきました。目標に向かって、やりぬく力を発揮していました。
- 6年生 4月から最高学年となった6年生は、たくさんの経験を通して、その自覚を確実なものにしていきました。2学期の後半からは、庭塚小に何ができるかと、考え実践しました。臨時休校になったことで、更に団結力を増し、最後の日まで卒業式の確認をするなど、あきらめずに冷静に対応する姿は、立派でした。自分の考えをもち、協働的に取り組み、チャレンジして、やりぬく力を発揮した6年生は、庭塚小の誇りです。6年生、ありがとう。



「解のない時代に」

たくましく生き抜く力を

～ 長期休業に、〇〇の力を発揮しよう～



まさか！このようなことに・・・なぜ？臨時休校？子ども達の安全は？感染の状況は？など、これからの10年・20年先、予測不能な世の中に対応するために、必要な力を付けようと、学校教育は変わろうと努力してきましたが、10年・20年を待たずに、今、予測不能な事態になっています。その中で、庭塚小学校は、4月から次のような重点目標を立てて、学んできました。

今年度の重点目標 と 発揮したい4つの力

「解のない時代に、たくましく生き抜くために、自ら考え、他者と協力しながら最適解を見つけ、新たな価値を創造する力を育む。」
〇自分の考えをもつ力 〇協働的に取り組む力 〇チャレンジする力 〇やりぬく力

私は、子ども達に「庭塚小の皆さんなら、4つの力を発揮して、この難局を乗り越えられる。」と伝えました。「臨時休校の意味を知り、自分は何をしなければならないのか。」と「自分の考えを持つ力」と「やりぬく力」を発揮するよう話をしました。保護者の皆さんも、このような時だからこそ、子ども達の力が発揮できるような言葉かけをしていただければ幸いです。新型コロナに感染予防をし、子ども達に合えることを楽しみにしています。保護者・地域の皆様の本校教育へのご理解とご協力に感謝いたします。有難うございました。

【6年生を送る会 鼓笛移杖式】

全校生が集まる最後の日に、急遽、鼓笛移杖式と6年生を送る会を行いました。5年生が6年生からリーダーを引き継ぐ大事な会です。卒業式も6年生のみの参加になったので、本当の意味で最後になりました。「今日が最後だから、1分でも1秒でも大切にしよう」とみんなの想いが集まって感動的な会になりました。最後に、このような思い出ができてよかったです。

